

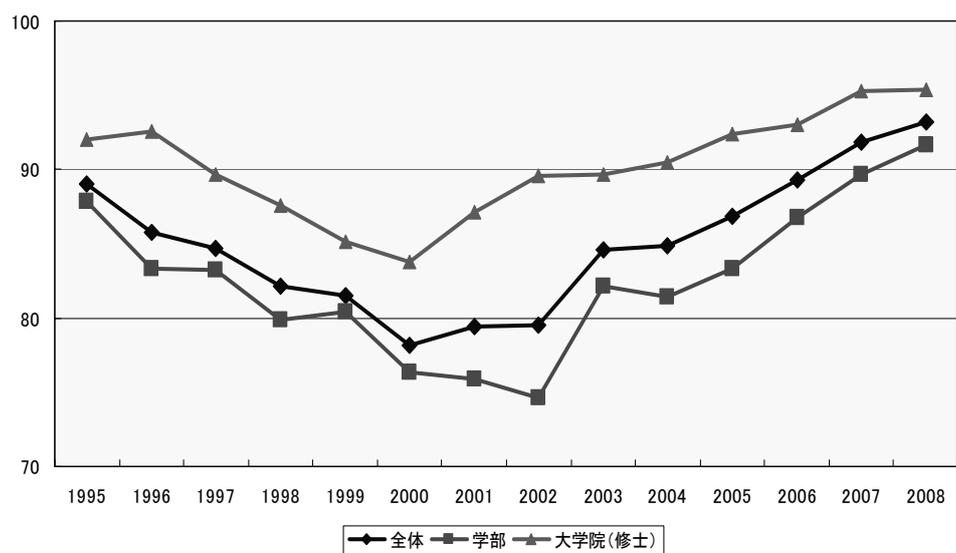
広島大学の就職状況とキャリア支援について

平成20年12月1日

 広島大学キャリアセンター
センター長 松水征夫

1

卒業・修了者の就職率の推移



2

平成19年度卒業・修了者 地域別就職状況

地域名	学部	大学院	合計
関東地域	26.2%	45.2%	33.8%
関西地域	14.9%	19.9%	16.9%
中国地域	35.9%	22.1%	30.4%
九州地域	11.3%	4.7%	8.6%

3

障がいをもつ学生の就職状況

- 就学支援を申し出た障がいをもつ学生
 - 就学支援を申請した学生数
 - ・ 個人情報なので、キャリアセンターでは把握できておらず、アクセシビリティセンターの調査資料による
 - ・ 平成12年度以降、毎年2名から5名の学生が就学支援を申請
 - 視覚、聴覚、運動機能に障がいをもつ学生
- 就学支援を申し出た障がいをもつ学生の就職状況
 - 就学支援を申請した学生で、就職希望の学生の就職率は100%となっている
 - 就学支援を申請した学生の卒業後の進路
 - ・ 大学院進学
 - ・ 国家公務員、地方公務員
 - ・ 聾学校教員、針灸専門学校講師
 - ・ 民間企業(化学メーカー、IT・通信関連企業、自動車販売など)

4

広島大学キャリアセンター

平成10年5月 「学生就職センター」設立

国立大学初の全学的学生の就職活動支援センター

平成16年4月 「キャリアセンター」に改組・拡充

一人ひとりのキャリアデザインをサポートしています。

『キャリアを考えることは、生き方を考えること』

5

キャリア支援の2大プログラム

<進路・職業選択支援>

低年次生を対象に、大学生活から生涯を通じての、キャリアデザインのためのプログラム

<就職活動支援>

卒業(修了)の前年次からの就職活動支援

6

障がい者を有する学生の就職支援

- 障がい者のための就職情報サイトへのリンク
 - WebSana(イフ総合研究所)
- 障がい者のための就職情報誌の配架
 - 『サーナ』(株式会社イフ)
 - 『クローバー』(株式会社ジェイ・ブロード)
- 就職ガイダンス・セミナーの開催
- 「もみじ」による就職情報の提供
- アクセシビリティセンターと連携した就職相談

7

今のあなたのポジションは？

0歳 10歳 20歳 40歳 60歳 80歳

小学校
中学校
高等学校
大学・大学院

これから先の長い人生を、どのように、生きていくのか？



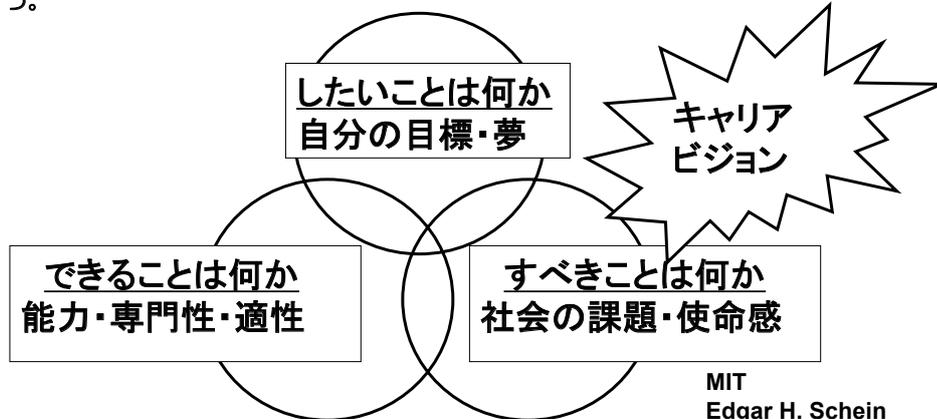
キャリアを考えると、生き方を考えること。

個人・家庭人・社会人・職業人・地域人として
自分らしく生きていく方法を考えること。

8

キャリアビジョンを語る—自己理解

自分の生き方を考えるために、自分自身に3つの問いかけをし、行動につなげよう。



MIT
Edgar H. Schein

「〇〇できる、これを活かしたい」「〇〇が私の夢、これを実現するプロになりたい」「◇◇の課題を解決することを通して社会に貢献したい」というように、3つの視点から職業への思いを語ると、あなたの生き方がはっきり見えてきます。

9

社会・経済環境を理解する

21世紀の社会は大きく変化しています。キーワードは下記の4点！あなたが進みたい分野—企業・公務員・教員等の世界が、10年前と比べどのように変化しているか、またこれからどのように変わっていくのかを、正しく把握することが重要です。

21世紀のキーワード

- ・ グローバル化
- ・ 高度情報化
- ・ 少子・高齢化
- ・ 創造・革新化

21世紀の社会が求める人材像

自ら考え、
行動する人

情熱のある人

状況分析・企画・提案・
課題解決ができる人材

~~言われたことだけを、こつこつこなす指示待ち人間~~

~~自分勝手に、協調性のない人~~

10